

警察庁から、平成26年における交通事故の発生状況が発表されました。発生件数は57万3465件。前年と比較して5万5556件減少しました。死者数は4113人で同じく260人の減少。負傷者数は7万9989人、同じく7万1505人減少しています。特徴的なのは、死者数のうち65歳以上の高齢者が2193人で全体の53.3%を占めたことです。

## 交通事故死の半数が高齢者

交通事故を防ぐには、①信号機のある交差点では、信号機に従う②近くに横断歩道や信号機がない場所では、見通しの良い場所を選んで、安全を確かめてから渡る③必ず歩道や路側帯を歩く。歩道や路側帯がない道路では、道路右側を歩くようにする④夜間は、反射材を身に付けるか、明るい服装にする——など、日頃からの心掛けが肝心です。



交通安全三要素